

# Machi + Midori

まちとみどり

AUTUMN & WINTER 2021 41



さあ、  
ポタニカルライフを  
始めましょう。





### 余り花で作る\*粋。

手水鉢に花を浮かべて作る花手水。もともとは、水がないときに草花の露で手を清めたことに由来する。余り花をユーカリの葉に刺して浮かべるだけで、\*粋なアレンジ。に。玄関や食卓で大活躍!



## さあ、 ボタニカルライフを 始めましょう。

ボタニカルライフとは、暮らしに植物（ボタニカル）を取り入れること。花を飾る、香りを楽しむ、緑を育てる、これらはすべてボタニカルライフであり、植物との共生である。「おはよう」「ただいま」「ありがとう」植物がそこにあるだけで、心の会話が豊かになる。

## Machi + Midori

Machi (まち) にも、Midori (緑) にも、i (人) がいる。それをつなぐ to (と) は、ポジティブな「+ プラス。」と「〇 丸。」で表し、まち全体が花と緑と共生する人々であられますように——という願いが込められている。



### CONTENTS

- 03 さあ、ボタニカルライフを始めましょう。
- 04 ♪花々と出会う。花同士が出会う。
- 08 きょうは異国への憧れの野さんご夫妻の庭ものがたり 福岡市植物園
- 12 「石原和幸氏プロデュース」と、洋の花壇「世界的ガーデナーの技に触れて第19回」
- 14 「花と緑のまちづくり賞」発表！
- 16 おもてなし花壇へ参加しませんか
- 18 福岡市緑のまちづくり協会 事業のご案内



# 「花」と出会う。 「花同士」が出会う。



取材協力  
**FUKUOKA EFFECT**  
 グリーンハウスベル・フクオカ エフェクト  
 福岡県福岡市西区西の丘 2-1  
 月曜日～日曜日 10:00～18:00

「おうち時間が増えた昨今、暮らしの中で花や緑を楽しむ人が増えている。緑のコーディネーターの蘭牟田了子<sup>いづこ</sup>さんもその一人。蘭牟田さんは、生け花やフラワーアレンジメントなど数々の資格を持ち、福岡市植物園のボランティアも務めている。園内のガイドをはじめ、ハーブの育成や苗の挿し木も行っている。



## How To 1

### 好きな花で選ぶ

玄関やリビングに好きな花があると、それだけで気持ちが高まる。好きな花がわからなくても、店内を散策しながら目に留まる花との出会いを楽しんで♪

「蘭牟田さんの花選びのポイントは、「好きな花で選ぶ」「心のゆとりで選ぶ」「気分にあった色で選ぶ」の3つ。広大な敷地に3万点以上の花が並ぶフクオカエフェクトの店内で、季節を感じながら花を選ぶひとときがとても楽しそう。

「知らない花や花同士の組み合わせも、店内のサンプルを参考にしながらスタッフさんに相談すると、花の知識が増えますよ!」と語る蘭牟田さん。この日は、4つのテーマに沿って花を選んだ。

## How To 2

### 心のゆとりで選ぶ

花のある暮らしは、アレンジや花器にこだわる必要はない。一輪の花をコップに挿すだけでもいいので、心の負担にならない範囲で継続することがポイント♪



## How To 3

### 気分にあった色で選ぶ

自分を励ましたいときやリラックスしたいときなど、そのときの気分にあった色の花を選んでみよう。花を「生きたアート」として暮らしに取り入れて♪



← 持ち帰って生けてみましょう



FUKUOKA EFFECT  
今林店長の  
+memo



ビギナーさん必見!今から育てるならこの4種

モンステラは葉の切れ込みとともに成長を楽しめて、サボテンは水やりがあまり必要なく通年で育てやすいですよ。また、ベンジャミン（スターライト）は屋外でも地植えができ、全国有数の生産者から仕入れています。塊根植物では、水持ちのいいアデニウムがおすすめです!



店長 今林 亮佑さん

INFORMATION

“緑のコーディネーター”を  
活用しませんか?

花や緑に関するアドバイスを求めている団体などへ紹介する人材バンク制度です。緑のコーディネーターは、花や緑に関する知識や技術を持っています。

【どんなことができますか?】

- ◎地域の花壇づくり指導
- ◎フラワーアレンジメント教室
- ◎学校での植え付け指導
- ◎花や緑のアドバイザー
- ◎緑化イベントのサポート
- ◎森の保全活動アドバイス

【お願いするには?】

1. 相談………緑のまちづくり協会にご連絡ください。
2. 紹介依頼………緑のまちづくり協会から依頼に選んだコーディネーターを紹介します。
3. 打ち合わせ………直接連絡をとっていただきます。  
材料費や交通費が必要になります。

【お問い合わせ】

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課  
TEL 092-822-5832 FAX 092-822-5848

テーマに沿って、  
生けてみる。

今回、関牟田さんが選んだテーマは4つ。1は松ぼっくりの花止めを用いたアレンジ。他にもアルミワイヤーやビー玉も代用できる。2は秋らしい色で選んだアレンジで、3は葉や実を主役にしたクールなアレンジ。4は花器がなくてもお皿で楽しむアレンジで、関牟田さんはブーケを麻ひもでくると縛り水を張ったお皿に置いた。

麻ひもはおしゃれに見える便利アイテムなので、とても重宝するのだそう。エリンジウムは麻ひもで吊るすと、ドライフラワーになる過程も楽しめる。「アレンジのバリエーションは、ちよつとした小物とアイデア次第で無限に広がります」と関牟田さん。  
花と過ごす愛おしい時間をぜひ、ご自身で体感してほしい。

Profile

緑のコーディネーター  
関牟田了子さん(5期生)

2012年より緑のコーディネーターとして活動開始。好きな花はアトランディア。花以外にもアロマテラピーやカラーコーディネーターなどさまざまな資格を持つ。



ケイトウ(ワスレナシ)、ケイトウ(ワスレナシ)、ケイトウ(ワスレナシ)、トキゴキ(トキゴキ)、トキゴキ(トキゴキ)、トキゴキ(トキゴキ)、トキゴキ(トキゴキ)



2

見たこともない花に心を奪われることがある。  
その花のことを、もっと知りたくなる。



1

ケイトウ(ワスレナシ)、ケイトウ(ワスレナシ)、ケイトウ(ワスレナシ)、トキゴキ(トキゴキ)、トキゴキ(トキゴキ)、トキゴキ(トキゴキ)、トキゴキ(トキゴキ)

アトランディア、アトランディア、アトランディア、アトランディア、アトランディア、アトランディア、アトランディア



4



3

アトランディア(雄雄野)、アトランディア(雄雄野)、アトランディア(雄雄野)、アトランディア(雄雄野)、アトランディア(雄雄野)





1 「理想はイギリスのコッツウォルズ地方」と語る奥様。細部にまで手をかけたナチュラルガーデンが広がる 2 バラやクリスマスローズが咲く門扉までのアプローチ 3 ガラス瓶に草花をさすだけの簡単アレンジ。洗面所や窓辺でも活躍 4 庭の奥では種植えから苗を育てている。お手製のカーテンで日差しを調整

## きつかけは異国への憧憬 的野さんご夫妻の庭ものがたり

### 小鳥が運んだ紅葉の木

的野さんご夫妻が初めて海外を訪れたのは、約30年前。ニュージールランドの街並みは花と緑であふれ、家々の扉にかかれたハンギングからは色とりどりの四季があふれていた。その後はイギリスやドイツ、スイス、フランス、イタリアなど海外旅行をする度に、花と緑と共生する暮らしに憧れを抱くようになった。

30年前の福岡市の街並みは、街路樹はあるが花壇がなく、的野さんご夫妻は「まずはできることから始めよう」と一念発起。ご主人が定年退職を迎えるタイミングで、これまでの感謝を込めて奥様に庭のリニューアルを提案した。

奥様は、当時のことをうれしそうに振り返る。まずはガーデンを探し、海外雑誌のガーデン特集や美しい写真を見せながら、庭のイメージを膨らませた。的野さんご夫妻がめざしたのは、「都会のナチュラルガーデン」だ。

出来上がった庭はウッドフェンスと樹木が高層マンションの景色を遮断し、木漏れ日が差す心地よい空間が広がっている。中央には海外から取り寄せたレンガのバーベキュー炉を据え、紅葉やシマトネリコが風に揺れている。奥様は「この庭には、小鳥が運んできた紅葉もあるのよ」と微笑む。



曲線を生かしたデザインが、全体に柔らかな雰囲気をもたらす



この庭は、風の匂いや匂の大切さを教えてくれる





## Profile

活動団体 / 西公園1区町内会  
主な活動場所 / 中央区西公園2 港銀座通り 街路花壇

的野雅一さんの声かけにより 2015 年より福岡市緑のまちづくり協会の取り組みに参加。30㎡からスタートした区画は60㎡に広がり、ごみのポイ捨ても減少し、町民の「ありがとう」が大きな支えになっている。奥様の愛子さんは緑のコーディネーター 9 期生でもある。

インスタグラムに花の写真を投稿してフォローさんとのやりとりを楽しむ奥様。ご主人はデータ編集が得意で、活動団体の様子や家族イベントの写真集を制作するほどの腕前。



「あるがままに」「生きた証」という言葉。その言葉からは、ガーデニングは植物との共生であり、あるがままの美しさを楽しませていただく、という謙虚な姿勢が感じられる。

そして昨年の10月8日、金婚式を迎えたお二人は「これからも、もうすぐあの花が咲くね」と話しながらいつまでも元気で過ごしたい」と話してくださいました。

最後に、ご夫婦でそれぞれお気に入りの花を持ち写真撮影をしようとしたところ、ご主人がご自宅から柳を持ってきて奥様の髪をやさしく梳いた。この庭は、お二人の「生きた証」を、これからも見届けていくのだろう。

## 次は、どの花を インスタ\*にあげようかしら？

花壇のボランティア活動を終えた的野さんご夫妻は庭に戻り、ひと休み。ご主人が奥様に庭をプレゼントしてから20年が経ち、今年はウッドフェンスをリニューアルされたばかりだ。お孫さんたちが集まる際には、家庭菜園から採れた旬の野菜を使ってパーベキユやビザパーティを開くなど、まさに理想のガーデナライフを楽しんでいる。

「西公園1区町内会」の会員は約15名。的野さんご夫妻が中心となって、四季折々の花々が調和するよう花壇の構成や苗の準備を進める。85歳になる高齢の方もいて、夏は毎朝水やりや雑草取りに精を出す。撮影時の夏は、ルドベキアやダリアが引き立つ構成で、サルビアや宿根キンギョソウなどが色を添えていた。

近くに幼稚園と保育園があり、チューリップを植えていると、春先に元気な声が聞こえてくるのが何よりうれしいと皆さん口を揃える。一方で、「この花は何かしら？」と興味を持つきっかけになれば、

想定外だったのは、ガーデニングに夢中になるあまり、門扉から飛び出して道路までの壁面も植栽が広がり、さらには道路に面した公共の花壇にまで手を広げたことだ。

二人より、みんな



1 「西公園1区町内会」のボランティアの皆さん。それぞれ好きな花の前でパチリ! 2 気品あふれる八重咲きのダリアは奥様のお気に入り 3 深い色合いでシックな雰囲気が漂う宿根キンギョソウ 4 柔らかい色合いで全体を調和するペチュニア 5 たっぷりと水を受けて空に伸びるダリア 6 花言葉に「尊敬」「家族愛」の意味を持つサルビア





福岡市植物園「石原和幸氏プロデュース『和』と『洋』の花壇」



福岡市植物園 / 【開園時間】 9時~17時 (入園は16時30分まで)、【休園】 月曜日 (祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月1日) ※3月の最終月曜は開園、【入園料】 大人 600円 [480円]、高校生 300円 [240円]、中学生以下無料 ※ [ ] 内は 30人以上の団体料金

世界的ガーデナーの技に触れて

福岡市が2018年から進めている、市民・企業との共創により、まちの魅力や価値を高めるための取り組み「一人一花運動」「一人一花」「一人一花」を合言葉に、福岡市のあらゆる場所で花や緑があふれた「フラワーシティ福岡」の実現に向けて、見て、学んで、真似できる新たなガーデンが今年4月に福岡市植物園に登場した。

このガーデンは、福岡を世界一のフラワーシティにしたい、という目標を掲げている、「一人一花アンバサダー」の石原和幸氏がプロデュースしたもの。一年を通していつでも楽しめて、新鮮で、ワクワクできることがコンセプトのガーデンだ。中に入ることもできるので、様々な角度から、季節ごとに変化する姿をぜひ楽しんでいただきたい。



Wa



このガーデンは、福岡の皆さんに楽しんでいただくとともに、今までご自身の庭が和風だから洋風だからと諦めていた皆さんに楽しい空間づくりやガーデンライフの参考にさせていただけるようデザインしました。

まず、和と洋それぞれ3か所計6か所のスポットガーデン

ンを造ることで、小さな場所ですて庭づくりをする際にもマネしやすく感じてもらえるようになっています。

2つ目に、植物は、借景を利用することや立体的に植えこすることで、同じ量の植物でもボリュームが出て見栄えよく見せることができるので、このガーデンでも縦長のフォル

Yo



ムの花をいかに使うかをポイントにしています。

3つ目に、一年草や宿根草、樹木など全てをバランスよく詰め込むことで、狭い空間ではありますが季節感があり、開花や紅葉、香りなど季節の移り変わりが感じられるようにしています。特別な植物は使っていません。全てここでも売っている植物です。大事なものは、高さやフォルム、性質が違った植物をいかに選び組み合わせるかです。

最後に、オブジェや小物などを使うことで、庭へ個性を与え、植物の良さを引き出しています。空間づくりやユーエア、インパクトなどの個性を出す手段として、オブジェや小物は欠かせません。

皆さんにもこの庭を参考に、植え方や選び方、空間づくりや楽しみ方などを学んでいただき、庭と皆さんと一緒に成長していければと思います。



一人一花アンバサダー 石原和幸氏



# 第19回「花と緑のまちづくり賞」発表!

花と緑によるまちづくり活動に顕著な功績があり  
市民共働のまちづくりに積極的に取り組む団体を表彰します

主催/公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 協賛/有限会社グリーンハウスベル(フコオカエフェクト)

【対象】「都市緑化及び都市公園保全美化運動並びに花と緑のまちづくりの推進に功績のあったものに対する市長表彰」の「花と緑のまちづくり地域活動功労者」を受賞した団体のうち、活動を5年以上継続している団体より選出されます

## 受賞2団体

活動場所 | 南区柳河内/丁目  
(野間大池公園)

団体名 | 野間大池花学校

地域の象徴である野間大池公園を周回する広大なボーダーガーデンに、宿根草、球根植物、小花木が9割に配置された多品種で構成された花壇です。剪定や花がら摘みなどの適切な手入れにより、花の少ない時期でも見ごたえのある水準が保たれていること、調整池という地形の特性を活かし、植え付け時以外は水やりをしない管理方法などが高く評価されました。

また、花の名前のラベルを付けたり、地元タウン誌や園芸HPへの情報提供、地域住民や他団体への苗や種の提供など、地域に向けた広がりある活動をおこなっています。



水やりなしでメンテナンス。

宿根草や小花木のイングリッシュガーデン



福岡市における育苗ボランティア団体の先駆者



活動場所 | 博多区立花寺/丁目  
(育苗施設)

団体名 | 花そうかい

年間15,000ポットほどを育苗し、花壇に植えて地域の人に楽しんでもらっています。また、育てた苗は会員が所属している他の団体等にも提供され、福岡市内のたくさんの花壇に植栽されています。育苗用に使った土や、撤去した植物で作った腐葉土をも花壇で再利用するなどの体制、育苗施設の管理体制などが長年の経験により整っている点が高く評価されました。

また、育苗体験会の開催、活動日における体験参加の積極的な受け入れなどにより、多くの人に育苗を学ぶ機会を提供し、育苗技術の普及につながっています。

## 総評

今回、受賞・入選された6団体の活動からは「持続性」という課題が見えてきました。住民の高齢化は避けられず、だからこそ次世代にどのように伝えていくかという模索が始まっています。子供会との協働、小学校との連携の他、花壇の会員がミニシルバセンタ―としても活動する、通りがかりの顔見知りにならざるを得ない声をかけて一緒に作業、などです。また省力化のためにウッドチップを

敷き詰めて灌水・除草手間減に成功、無灌水を前提に花の種類を選ばず、雑木林の落ち葉を堆肥にして保水力のある花壇ができるといった、いずれも是非参考にさせていただきたいアイデアとノウハウです。今回の審査を終えて、草の根とはこんなにも確かなものかー、50年100年と続く花とみどりの街づくりはもう始まっている、そう強く実感した次第です。

審査委員長 高宮 さやか



## 【審査委員】

西日本短期大学 准教授 高宮 さやか氏 (委員長)  
有限会社グリーンハウスベル 代表取締役 鐘ヶ江 奉一氏  
一般社団法人ソーシャルグリーンデザイン協会 理事 神木 直哉氏  
福岡市住宅都市局花とみどりのまち推進部 一人一花推進課長  
公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 みどり課長

## 入選4団体



団体名 | 今福町フラワーメイト



団体名 | 桜ヶ丘公園桜会



団体名 | みどりが丘落葉リサイクルの会



団体名 | 姪浜北住宅環境美化クラブ







# 福岡市緑のまちづくり協会事業の

## 1 都市緑化などの推進 (花と緑によるまちづくりの推進)

### 緑化活動団体を支援

市民活動団体が自主的に取り組む緑化活動を支援し、活動費を助成しています。

### 地域の森づくり

市内にある樹林地などで樹木の間伐、剪定などによる森の保全、市街地に植樹を行うことによる緑の名所づくりに取り組む団体に助成金を交付。



### 地域の花づくり

市内にある公園や道沿い、駅前などで花壇づくりを行う団体(花壇などの面積が10m<sup>2</sup>以上)に助成金を交付。



### 都市緑化基金の運営

### 情報誌「Machi+Midori」の発行

### 調査研究

都市緑化に関する調査研究を行なっています。

### 緑のコーディネーターの養成・紹介・派遣

市民協働による緑のまちづくりを推進するため「緑のコーディネーター養成講座」を修了し、福岡市の認定を受けた253名(令和3年7月現在)が、緑のコーディネーターとして活動中です。

### 養成講座の実施

緑に関する一定の知識・技術がある方を対象に、緑のコーディネーター養成講座全10回を実施しています。



講座は隔年開催

### 紹介・派遣

市民からの依頼を受け、花壇づくりや樹木ガイド、花や緑に関する体験講座などの講師として依頼に適したコーディネーターを紹介しています。



市民センター体験講座(スワック)

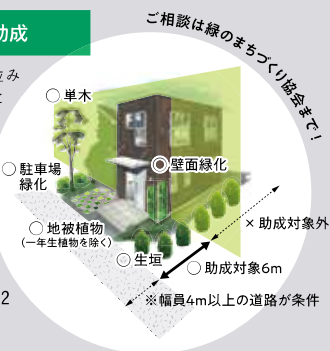


自然観察会(舞鶴公園)

### 緑化助成

緑あふれる街並みの形成を目的として、道路から見える民有地の緑化に助成します。

【お問い合わせ】  
(公益)福岡市緑のまちづくり協会  
☎092-822-5832



### イベントやコンテストなどの開催

#### 一人一花サミット

毎年10月に都市緑化啓発イベントを開催。緑のまちづくり協会が事務局を務めています。



#### 一人一花スプリングフェス

毎年4月に警固公園等で開催される都市緑化啓発イベントを共催しています。



#### 花と緑のまちづくり賞・写真コンテスト

都市の緑化啓発を目的に、緑のまちづくり協会が実施しているコンテストです。



# ご案内

緑のまちづくり協会では福岡市が花と緑あふれるまちとなるよう花や緑に関するさまざまな事業を行っています。

## 2 街路樹などの維持管理 (良好な都市環境の創造、安心・安全なまちづくりの推進)

危険箇所の応急作業 街路樹診断 委託者研修



街路樹維持管理の設計・監督、市民要望対応、巡回点検、応急作業などにより、街路樹を健全に育成・管理するとともに、道路空間における市民の安全を確保するための業務を行っています。

## 3 東平尾公園の管理・運営 (指定管理)

イベントの運営 競技場の芝生管理



昆虫ウォッチング

ベスト電器スタジアム

選手の目線を体験できます!

### バックヤードツアー開催!

日頃入ることができない選手ロッカールームやスタンドの舞台裏など、リニューアルしたベスト電器スタジアムを見学。ウォーミングアップ場で選手気分を体験したり芝生の管理作業も見ることができます。

/ 詳しくは [ベストバックヤードツアー](#) [へ](#)

## 4 舞鶴公園の管理・運営 (指定管理)

福岡城址 平和台陸上競技場 イベントの運営



自然観察会

秋の舞鶴公園であそぼう!

## 5 緑のまちづくり協会駐車場・公園などにおける 便益施設管理運営

### 収益事業について

駐車場や公園便益施設などの管理運営を行っています。都市機能の増進および公園利用者の利便を図るとともに、その収益金を都市緑化推進事業の財源として活用しています。



接道部分を花壇にした駐車場



公園自動販売機



福岡市植物園展望台カフェ



緑のまちづくり協会からのお知らせです!

# INFORMATION



皆さまのご協力をお願いします

## 寄付・募金の お願いです

基金の募金箱は福岡市植物園、福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)などに設置しています。みなさまのご協力をお願いします。

花とみどりに溢れるまちづくりを支える

## 福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民の皆さまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

### 【福岡市都市緑化基金の仕組み】



おもてなし花壇事業のご案内です

## 福岡都心部に 「皆さまの花壇」をもちませんか?

福岡市では、市民や企業・行政が力を合わせ、花と緑を育てることで、まちが彩りや潤いにあふれ、誰もが福岡に親しみや愛着を持ち、豊かな心が育まれる一人一花運動の一環として、歩道や中央分離帯などに、花を植え、街を彩るために協賛いただけるスポンサー企業を募集しております。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

詳しくは [福岡市 おもてなし花壇](#) をご覧ください! /

福岡市一人一花推進課 ☎ 092-711-4424

### 寄付金の税控除について

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年の寄付金税額控除の適用が受けられます。

手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください。

### 募金についてのお申し込み・ご相談

(公財)福岡市緑のまちづくり協会  
みどり課 企画推進係

☎ 092-822-5832



#### 協会本部事務所

〒814-0001  
福岡市早良区百道浜2-3-26  
福岡タワーセンタービル2F  
TEL 092-822-5832  
FAX 092-822-5848

#### 東平尾公園管理事務所

〒812-0852  
福岡市博多区東平尾公園2-1-2  
(陸上競技場入口)  
TEL 092-611-1515  
FAX 092-611-8988

#### 舞鶴公園管理事務所

〒810-0043  
福岡市中央区城内1-4  
(陸上競技場入口)  
TEL 092-781-2153  
FAX 092-715-7590



公益財団法人

福岡市緑のまちづくり協会

www.midorimachi.jp

緑のまちづくり協会

